

プラ容器の出し方について ご案内

(黄色の指定袋)

日頃から、ごみの減量・分別にご協力いただきありがとうございます。
プラマークの分別で、最近多いまちがいについてご案内させていただきます。



プラマークとは

製品が入っている容器や、製品を包んである包装で、製品を使った時に不要になるもののうち、プラスチック・ビニール製のものが分別回収の対象になります。そのようなプラスチック製の容器包装(プラ容器)には、目印に、「プラマーク」が付いています。

対象は、この「プラマーク」のある、容器・包装だけです。

プラマークのないものは、全て対象外です。

絶対に黄色の指定袋に混ぜないでください。

【参考:平成27年度実績では、約10%も容器包装以外のものが混入していました。】



バケツ



洗濯ばさみ



ハンガー

プラスチック製品など

素材がプラスチックでも「プラマーク」がない製品(商品)であるバケツ、洗濯ばさみ、ハンガー、CD・DVD等のディスクおよびケース、歯ブラシ、ボールペン、保冷剤などはすべて対象外です。

「プラマーク」がない、分からないものは「燃えるごみ」として出してください。

迷ったら「ごみ」へ。



CD・DVD
(ディスク・本体)



歯ブラシ



ボールペン



保冷剤

ペットボトル



マークのついた飲料用や醤油などのペットボトルは容器包装ではありません。

ペットボトルのリサイクルに出してください。

①キャップ、ラベルを剥がす

(飲み口のリングは付いたままで良い)

キャップ・ラベルはプラ容器リサイクルに分別する

②水洗いする

③町村の指定した方法で出してください

汚れが取れないものは「ごみ」へ。

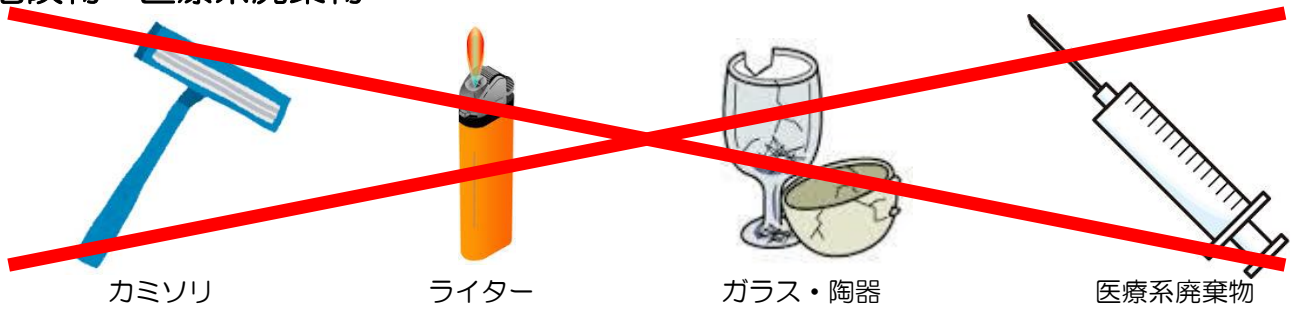


ペットボトル



PET

危険物・医療系廃棄物



プラスチック製容器包装の選別は、作業員が手作業で行っています。そのため、カミソリ、ライター、ガラス片などの危険物は絶対に混入しないようにし、「ごみ」へ分別してください。また、医療系廃棄物などは処方した医療機関にご相談ください。

紙おむつ



紙おむつの混入が多く見られます。外袋は「プラマーク」が付いていれば分別回収の対象ですが、紙おむつ本体は排泄物をトイレに流すなどして取り除いてから「燃えるごみ」として出してください。

汚れている「プラマーク」



汚れているとリサイクルできません。チューブ状になったものや、レトルト容器、スナック菓子の袋など、汚れの付いているものは軽く水ですすいでからお出してください。「すすいでも汚れが落ちにくいもの」や「洗いにくいもの」は無理をせず「燃えるごみ」として出してください。

二重袋にしないでください！

プラスチック製容器包装指定袋（黄袋）の中に、「プラ容器」の入った小袋が二重に入っていると、手作業による破袋に手間がかかってしまいます。また、破れずに残ってしまうと、危険物や不適合品の混入を判断できなかつたり、リサイクルの品質を下げってしまうおそれがあります。

皆さまには分別についてご負担をおかけしていますが、これらの事が守られないとリサイクルの品質が落ちるだけでなく、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会の品質検査結果によっては、引き取りが拒否されてしまい余計な経費が必要となってしまうおそれがあります。

引き続きごみの減量・分別にご協力をお願いいたします。

木曽広域連合ホームページでカラー版をご覧ください。 <http://www.kisoji.com/kisokoiki/>